

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 愛知県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	精神医療センター	2	常滑市	常滑市民病院	20
-	愛知病院	3	小牧市	小牧市民病院	21
-	循環器呼吸器病センター	4	稲沢市	稲沢市民病院	22
-	がんセンター	5	新城市	新城市民病院	23
-	あいち小児保健医療総合センター	6	知多市	知多市民病院	24
名古屋市	緑市民病院	7	高浜市	市立病院	25
豊橋市	豊橋市民病院	8	みよし市	みよし市民病院	26
岡崎市	岡崎市民病院	9	あま市	あま市民病院	27
岡崎市	岡崎市立愛知病院	10	公立陶生病院組合	公立陶生病院	28
一宮市	一宮市立市民病院	11	西知多医療厚生組合（事業会計分）	西知多総合病院	29
一宮市	一宮市立木曾川市民病院	12			
半田市	半田病院	13			
春日井市	春日井市民病院	14			
豊川市	豊川市民病院	15			
津島市	津島市民病院	16			
碧南市	碧南市民病院	17			
西尾市	西尾市民病院	18			
蒲郡市	蒲郡市民病院	19			

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名					
病院名 精神医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,688 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	4	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	273	51.6	55.6	66.9
感染症	-	-	-	-
計	273	51.6	55.6	66.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	7,542,415
決算規模(千円)	3,087,823,420
標準財政規模(千円)	1,440,097,732
財政力指数	0.88545
経常収支比率(%)	89.2
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	13.1
将来負担比率(%)	168.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,097,581			
1 経常収益	4,097,581			
(1) 医業収益	2,112,224			
(うち修正医業収益)	2,021,124			
入院収益	1,479,548			
外来収益	528,450			
診療収入計	2,007,998			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	104,226			
(うち他会計負担金)	91,100			
(2) 医業外収益	1,985,357			
(うち国・都道府県補助金)	906,605			
(うち他会計補助・負担金)	859,082			
(うち長期前受金戻入)	58,828			
(うち資本費繰入収益)	147,563			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,857,266			
2 経常費用	3,857,266			
(1) 医業費用	3,663,584			
職員給与費	2,294,452	108.6	60.2	106.2
材料費	270,312	12.8	25.3	8.8
(うち薬品費)	237,961	11.3	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,453	1.4	11.6	1.4
減価償却費	480,089	22.7	9.0	14.3
経費	614,658	29.1	22.5	34.9
(うち委託料)	407,510	19.3	12.5	19.5
研究研修費	3,503			
資産減耗費	570			
(2) 医業外費用	193,682			
(うち支払利息)	58,929	2.8	1.2	2.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	240,315			
純損益	240,315			
累積欠損金	13,057,723			
経常収支比率	106.2		105.6	102.7
医業収支比率	57.7		85.1	60.7
修正医業収支比率	55.2		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	23.2		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	45.0		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	23.2		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	81.6		93.6	70.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,262,465
1 固定資産	40,342,450
(1) 有形固定資産	38,426,057
(2) 無形固定資産	14,660
(3) 投資その他の資産	1,901,733
2 流動資産	7,920,015
(1) 現金及び預金	2,521,019
(2) 未収金及び未収収益	5,279,936
(3) 貸倒引当金()	101,808
(4) 貯蔵品	220,806
3 繰延資産	-
負債合計	45,498,920
1 固定負債	33,075,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,123,318
(2) その他の企業債	931,200
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,300,000
(6) 引当金	6,141,821
(7) 一時的借入金	1,578,682
2 流動負債	7,671,700
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,362,058
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,085,533
(6) リース債務	523,241
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,384,352
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,752,199
(1) 長期前受金	10,334,416
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,582,217
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,763,545
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-43,346,462
(1) 資本剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-44,374,365
負債・資本合計	48,262,465
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	949,867	950,182
資本勘定繰入	147,563	147,563
計	1,097,430	1,097,745

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 愛知県	
市町村・組合名			
病院名	愛知病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	7,542,415
決算規模(千円)	3,087,823,420
標準財政規模(千円)	1,440,097,732
財政力指数	0.88545
経常収支比率(%)	89.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.1
将来負担比率(%)	168.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	653,682			
1 経常収益	243,978			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	243,978			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	15,538			
(うち長期前受金戻入)	3,002			
(うち資本費繰入収益)	193,467			
(3) 特別利益	409,704			
(うち他会計繰入金)	361,116			
総費用	535,401			
2 経常費用	209,023			
(1) 医業費用	180,188			
職員給与費	25,523	-	60.2	64.0
材料費	-	-	25.3	19.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.6
減価償却費	154,395	-	9.0	9.9
経費	270	-	22.5	28.4
(うち委託料)	262	-	12.5	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	28,835			
(うち支払利息)	14,938	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	326,378			
経常損益	34,955			
純損益	118,281			
累積欠損金	10,529,452			
経常収支比率	116.7		105.6	104.2
医業収支比率	-		85.1	81.4
修正医業収支比率	-		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	57.6		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	109.3		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	376,654	376,654
資本勘定繰入	225,667	225,667
計	602,321	602,321

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名			
病院名	循環器呼吸器病センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,542,415	
決算規模(千円)	3,087,823,420	
標準財政規模(千円)	1,440,097,732	
財政力指数	0.88545	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.1
	将来負担比率(%)	168.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	168,791			
1 経常収益	168,791			
(1) 医業収益	166,828			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	166,828			
(うち他会計負担金)	166,828			
(2) 医業外収益	1,963			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,078			
2 経常費用	1,078			
(1) 医業費用	168			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	168	0.1	22.5	43.7
(うち委託料)	168	0.1	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	910			
(うち支払利息)	-	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	167,713			
純損益	167,713			
累積欠損金	9,438,691			
経常収支比率	15657.8		105.6	102.4
医業収支比率	99302.4		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	98.8		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	100.0		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	98.8		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	182.1		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	166,828	166,828
資本勘定繰入	-	-
計	166,828	166,828

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名					
病院名 がんセンター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	72,941 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	臨が		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	500	64.8	68.4	75.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	500	64.8	68.4	75.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.4	12.0

設立団体の状況	
人口(人)	7,542,415
決算規模(千円)	3,087,823,420
標準財政規模(千円)	1,440,097,732
財政力指数	0.88545
経常収支比率(%)	89.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.1
将来負担比率(%)	168.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,186,547			
1 経常収益	24,186,547			
(1) 医業収益	20,701,583			
(うち修正医業収益)	19,544,308			
入院収益	8,575,385			
外来収益	8,875,168			
診療収入計	17,450,553			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	3,251,030			
(うち他会計負担金)	1,157,275			
(2) 医業外収益	3,484,964			
(うち国・都道府県補助金)	196,561			
(うち他会計補助・負担金)	1,770,649			
(うち長期前受金戻入)	134,275			
(うち資本費繰入収益)	844,692			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,223,712			
2 経常費用	23,213,462			
(1) 医業費用	22,063,018			
職員給与費	8,757,065	42.3	60.2	54.0
材料費	8,163,955	39.4	25.3	29.9
(うち薬品費)	5,619,986	27.1	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,462,863	11.9	11.6	13.4
減価償却費	1,420,590	6.9	9.0	8.1
経費	3,071,379	14.8	22.5	19.6
(うち委託料)	1,815,440	8.8	12.5	12.7
研究研修費	616,539			
資産減耗費	33,490			
(2) 医業外費用	1,150,444			
(うち支払利息)	43,811	0.2	1.2	1.0
(3) 特別損失	10,250			
損益	973,085			
純損益	962,835			
累積欠損金	558,432			
経常収支比率	104.2		105.6	105.8
医業収支比率	93.8		85.1	89.1
修正医業収支比率	88.6		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	12.1		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	14.1		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	12.1		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	91.6		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,262,465
1 固定資産	40,342,450
(1) 有形固定資産	38,426,057
(2) 無形固定資産	14,660
(3) 投資その他の資産	1,901,733
2 流動資産	7,920,015
(1) 現金及び預金	2,521,019
(2) 未収金及び未収収益	5,279,936
(3) 貸倒引当金()	101,808
(4) 貯蔵品	220,806
3 繰延資産	-
負債合計	45,498,920
1 固定負債	33,075,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,123,318
(2) その他の企業債	931,200
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,300,000
(6) 引当金	6,141,821
(7) 一時的借入金	1,578,682
2 流動負債	7,671,700
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,362,058
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,085,533
(6) リース債務	523,241
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,384,352
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,752,199
(1) 長期前受金	10,334,416
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,582,217
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,763,545
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-43,346,462
(1) 資本剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-44,374,365
負債・資本合計	48,262,465
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,879,323	2,927,924
資本勘定繰入	847,874	867,179
計	3,727,197	3,795,103

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名			
病院名 あいち小児保健医療総合センター			
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,437 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	31	指定病院の状況	救臨
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	200	57.9	56.7	62.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	57.9	56.7	62.9
平均在院日数(一般病床のみ)		5.0	5.0	5.1

設立団体の状況		
人口(人)	7,542,415	
決算規模(千円)	3,087,823,420	
標準財政規模(千円)	1,440,097,732	
財政力指数	0.88545	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.1
	将来負担比率(%)	168.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,806,030			
1 経常収益	11,806,030			
(1) 医業収益	8,750,743			
(うち修正医業収益)	7,725,461			
入院収益	5,325,063			
外来収益	2,302,128			
診療収入計	7,627,191			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,123,552			
(うち他会計負担金)	1,025,282			
(2) 医業外収益	3,055,287			
(うち国・都道府県補助金)	655,727			
(うち他会計補助・負担金)	1,458,674			
(うち長期前受金戻入)	68,718			
(うち資本費繰入収益)	788,292			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,751,167			
2 経常費用	11,751,167			
(1) 医業費用	11,181,764			
職員給与費	5,455,601	62.3	60.2	64.0
材料費	2,727,684	31.2	25.3	19.9
(うち薬品費)	1,710,840	19.6	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,011,754	11.6	11.6	9.6
減価償却費	1,034,415	11.8	9.0	9.9
経費	1,929,644	22.1	22.5	28.4
(うち委託料)	1,056,748	12.1	12.5	13.7
研究研修費	24,982			
資産減耗費	9,438			
(2) 医業外費用	569,403			
(うち支払利息)	118,226	1.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	54,863			
純損益	54,863			
累積欠損金	10,790,067			
経常収支比率	100.5		105.6	104.2
医業収支比率	78.3		85.1	81.4
修正医業収支比率	69.1		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	21.0		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	28.4		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	21.0		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	79.3		93.6	91.0

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,262,465
1 固定資産	40,342,450
(1) 有形固定資産	38,426,057
(2) 無形固定資産	14,660
(3) 投資その他の資産	1,901,733
2 流動資産	7,920,015
(1) 現金及び預金	2,521,019
(2) 未収金及び未収収益	5,279,936
(3) 貸倒引当金()	101,808
(4) 貯蔵品	220,806
3 繰延資産	-
負債合計	45,498,920
1 固定負債	33,075,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,123,318
(2) その他の企業債	931,200
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,300,000
(6) 引当金	6,141,821
(7) 一ス債務	1,578,682
2 流動負債	7,671,700
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,362,058
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,085,533
(6) リ一ス債務	523,241
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,384,352
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,752,199
(1) 長期前受金	10,334,416
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,582,217
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,763,545
1 資本	46,110,007
2 剰余金	-43,346,462
(1) 資本剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-44,374,365
負債・資本合計	48,262,465
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,478,501	2,483,956
資本勘定繰入	788,292	814,391
計	3,266,793	3,298,347

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名		名古屋市			
病院名		緑市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,675 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	300	56.7	52.8	61.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	56.7	52.8	61.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	17.1	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	2,332,176	
決算規模(千円)	1,378,101,394	
標準財政規模(千円)	673,008,099	
財政力指数	0.98	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.2
	将来負担比率(%)	94.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	42,919,996			
1 経常収益	354,304			
(1) 医業収益	7,017			
(うち修正医業収益)	3,929			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	7,017			
(うち他会計負担金)	3,088			
(2) 医業外収益	347,287			
(うち国・都道府県補助金)	1,929			
(うち他会計補助・負担金)	208,640			
(うち長期前受金戻入)	108,129			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	42,565,692			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	53,234,197			
2 経常費用	502,240			
(1) 医業費用	489,161			
職員給与費	28,566	407.1	60.2	60.7
材料費	-	-	25.3	24.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	11.7
減価償却費	229,571	3271.6	9.0	9.2
経費	226,462	3227.3	22.5	21.2
(うち委託料)	9,815	139.9	12.5	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	4,562			
(2) 医業外費用	13,079			
(うち支払利息)	11,334	161.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	52,731,957			
損益	-147,936			
純損益	-10,314,201			
累積欠損金	18,357,992			
経常収支比率	70.5		105.6	106.9
医業収支比率	1.4		85.1	85.8
修正医業収支比率	0.8		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	59.8		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	3017.4		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	0.5		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	28.4		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,219,596
1 固定資産	2,313,517
(1) 有形固定資産	2,313,293
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	224
2 流動資産	2,906,079
(1) 現金及び預金	2,776,716
(2) 未収金及び未収収益	129,363
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,354,937
1 固定負債	568,836
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	568,836
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	413,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	142,907
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	265,374
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	372,820
(1) 長期前受金	2,459,122
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,086,302
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,864,659
1 資本金	19,873,485
2 剰余金	-16,008,826
(1) 資本剰余金	2,349,166
(2) 利益剰余金	-18,357,992
負債・資本合計	5,219,596
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	211,728	211,728
資本勘定繰入	101,242	101,242
計	312,970	312,970

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	261621.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	豊橋市				
病院名	豊橋市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	63,131 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	37	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	780	80.1	80.1	90.5
療養	-	-	-	-
結核	10	44.0	36.8	27.8
精神	-	-	-	-
感染症	10	5.9	63.8	4.0
計	800	78.7	79.4	88.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.4	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	371,920	
決算規模(千円)	143,308,125	
標準財政規模(千円)	75,109,606	
財政力指数	0.99	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.8
	将来負担比率(%)	33.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	37,698,440			
1 経常収益	37,103,960			
(1) 医業収益	31,216,662			
(うち修正医業収益)	30,524,946			
入院収益	17,606,927			
外来収益	12,174,930			
診療収入計	29,781,857			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,434,805			
(うち他会計負担金)	691,716			
(2) 医業外収益	5,887,298			
(うち国・都道府県補助金)	4,305,215			
(うち他会計補助・負担金)	778,606			
(うち長期前受金戻入)	560,623			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	594,480			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	33,070,024			
2 経常費用	33,070,024			
(1) 医業費用	31,810,679			
職員給与費	13,296,304	42.6	60.2	54.0
材料費	11,555,413	37.0	25.3	29.9
(うち薬品費)	7,416,013	23.8	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,136,628	13.3	11.6	13.4
減価償却費	2,427,472	7.8	9.0	8.1
経費	4,414,927	14.1	22.5	19.6
(うち委託料)	2,765,402	8.9	12.5	12.7
研究研修費	76,916			
資産減耗費	39,647			
(2) 医業外費用	1,259,345			
(うち支払利息)	256,756	0.8	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	4,033,936			
純損益	4,628,416			
累積欠損金	-			
経常収支比率	112.2		105.6	105.8
医業収支比率	98.1		85.1	89.1
修正医業収支比率	96.0		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	4.0		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	4.7		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	3.9		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	107.8		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	43,209,989
1 固定資産	28,147,680
(1) 有形固定資産	27,057,075
(2) 無形固定資産	253,571
(3) 投資その他の資産	837,034
2 流動資産	15,062,309
(1) 現金及び預金	8,790,647
(2) 未収金及び未収収益	6,168,095
(3) 貸倒引当金()	15,920
(4) 貯蔵品	30,506
3 繰延資産	-
負債合計	25,156,115
1 固定負債	15,206,607
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,630,121
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,832,239
(7) 一時的借入金	744,247
2 流動負債	6,536,568
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,382,240
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	753,798
(6) リース債務	313,348
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,966,810
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,412,940
(1) 長期前受金	19,303,147
(2) 長期前受金収益化累計額()	15,890,207
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	18,053,874
1 資本金	9,831,502
2 剰余金	8,222,372
(1) 資本金剰余金	384,905
(2) 利益剰余金	7,837,467
負債・資本合計	43,209,989
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,470,435	1,470,322
資本勘定繰入	1,412,732	1,387,637
計	2,883,167	2,857,959

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	岡崎市				
病院名	岡崎市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	62,940 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	40	指定病院の状況	救臨がへ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	680	75.4	75.0	79.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	680	75.4	75.0	79.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	11.2	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	384,654	
決算規模(千円)	140,818,347	
標準財政規模(千円)	77,422,689	
財政力指数	1.02	
経常収支比率(%)	87.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	27,503,822			
1 経常収益	26,776,455			
(1) 医業収益	21,734,504			
(うち修正医業収益)	21,483,496			
入院収益	13,576,888			
外来収益	7,405,249			
診療収入計	20,982,137			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	752,367			
(うち他会計負担金)	251,008			
(2) 医業外収益	5,041,951			
(うち国・都道府県補助金)	2,928,216			
(うち他会計補助・負担金)	1,000,189			
(うち長期前受金戻入)	561,627			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	727,367			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	24,923,262			
2 経常費用	24,549,039			
(1) 医業費用	23,442,336			
職員給与費	11,624,723	53.5	60.2	54.0
材料費	6,622,636	30.5	25.3	29.9
(うち薬品費)	3,410,073	15.7	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,208,577	14.8	11.6	13.4
減価償却費	1,724,878	7.9	9.0	8.1
経費	3,401,300	15.6	22.5	19.6
(うち委託料)	2,178,546	10.0	12.5	12.7
研究研修費	48,240			
資産減耗費	20,559			
(2) 医業外費用	1,106,703			
(うち支払利息)	163,662	0.8	1.2	1.0
(3) 特別損失	374,223			
損益	2,227,416			
純損益	2,580,560			
累積欠損金	3,247,837			
経常収支比率	109.1		105.6	105.8
医業収支比率	92.7		85.1	89.1
修正医業収支比率	91.6		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	4.7		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	5.8		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	4.5		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	104.0		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	35,307,822
1 固定資産	23,031,239
(1) 有形固定資産	21,906,738
(2) 無形固定資産	4,225
(3) 投資その他の資産	1,120,276
2 流動資産	12,276,583
(1) 現金及び預金	6,010,358
(2) 未収金及び未収収益	5,612,233
(3) 貸倒引当金()	31,551
(4) 貯蔵品	285,543
3 繰延資産	-
負債合計	24,222,347
1 固定負債	16,422,176
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,996,914
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,400,175
(7) 一時的借入金	25,087
2 流動負債	4,293,530
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,782,016
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	699,792
(6) リリース債務	33,420
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,695,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,506,641
(1) 長期前受金	18,536,328
(2) 長期前受金収益化累計額()	15,029,687
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	11,085,475
1 資本金	12,070,647
2 剰余金	-985,172
(1) 資本剰余金	3,425,195
(2) 利益剰余金	-4,410,367
負債・資本合計	35,307,822
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,251,197	1,251,197
資本勘定繰入	717,942	717,942
計	1,969,139	1,969,139

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	岡崎市		
病院名	岡崎市立愛知病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	16.0	31.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	13.4	28.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	38.5	7.1
計	-	-	16.5	29.7
平均在院日数(一般病床のみ)		-	27.7	18.9

設立団体の状況	
人口(人)	384,654
決算規模(千円)	140,818,347
標準財政規模(千円)	77,422,689
財政力指数	1.02
経常収支比率(%)	87.9
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	-	-	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損失	-			
累積欠損金	1,162,530			
経常収支比率	-		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	-		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	一宮市				
病院名	一宮市立市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	59,189 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	570	75.7	73.9	81.6
療養	-	-	-	-
結核	18	65.8	72.1	64.2
精神	-	-	-	-
感染症	6	15.3	24.2	8.2
計	594	74.8	73.3	80.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	11.2	10.8

設立団体の状況		
人口(人)	380,073	
決算規模(千円)	141,473,946	
標準財政規模(千円)	80,569,327	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	87.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.4
	将来負担比率(%)	22.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,629,281			
1 経常収益	24,615,773			
(1) 医業収益	21,233,305			
(うち修正医業収益)	20,930,766			
入院収益	13,312,691			
外来収益	7,079,324			
診療収入計	20,392,015			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	841,290			
(うち他会計負担金)	302,539			
(2) 医業外収益	3,382,468			
(うち国・都道府県補助金)	2,145,302			
(うち他会計補助・負担金)	815,524			
(うち長期前受金戻入)	307,076			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	13,508			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,435,619			
2 経常費用	23,434,432			
(1) 医業費用	22,011,952			
職員給与費	10,366,782	48.8	60.2	54.0
材料費	6,920,309	32.6	25.3	29.9
(うち薬品費)	3,995,455	18.8	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,911,310	13.7	11.6	13.4
減価償却費	1,725,547	8.1	9.0	8.1
経費	2,947,164	13.9	22.5	19.6
(うち委託料)	1,762,271	8.3	12.5	12.7
研究研修費	43,260			
資産減耗費	8,890			
(2) 医業外費用	1,422,480			
(うち支払利息)	196,071	0.9	1.2	1.0
(3) 特別損失	1,187			
損益	1,181,341			
純損益	1,193,662			
累積欠損金	6,593,189			
経常収支比率	105.0		105.6	105.8
医業収支比率	96.5		85.1	89.1
修正医業収支比率	95.1		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	5.3		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	4.5		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	100.3		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,082,478
1 固定資産	21,622,940
(1) 有形固定資産	21,208,402
(2) 無形固定資産	2,219
(3) 投資その他の資産	412,319
2 流動資産	10,459,538
(1) 現金及び預金	5,924,576
(2) 未収金及び未収収益	4,428,311
(3) 貸倒引当金()	30,006
(4) 貯蔵品	135,881
3 繰延資産	-
負債合計	21,772,629
1 固定負債	17,407,737
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,791,587
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,076,991
(7) 一ス債務	539,159
2 流動負債	3,509,795
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	549,342
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	656,064
(6) リ一ス債務	366,906
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,829,094
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	855,097
(1) 長期前受金	3,331,946
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,476,849
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	10,309,849
1 資本金	19,188,348
2 剰余金	-8,878,499
(1) 資本金剰余金	39,084
(2) 利益剰余金	-8,917,583
負債・資本合計	32,082,478
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,118,063	1,118,063
資本勘定繰入	261,602	261,602
計	1,379,665	1,379,665

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	一宮市				
病院名	一宮市立木曾川市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	8,560 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	6	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	82	76.5	72.8	79.0
療養	48	93.8	94.1	97.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	82.9	80.4	85.4
平均在院日数(一般病床のみ)		8.9	17.8	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	380,073	
決算規模(千円)	141,473,946	
標準財政規模(千円)	80,569,327	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	87.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.4
	将来負担比率(%)	22.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,492,156			
1 経常収益	2,492,124			
(1) 医業収益	2,078,039			
(うち修正医業収益)	2,011,764			
入院収益	1,401,879			
外来収益	540,132			
診療収入計	1,942,011			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	136,028			
(うち他会計負担金)	66,275			
(2) 医業外収益	414,085			
(うち国・都道府県補助金)	228,971			
(うち他会計補助・負担金)	150,411			
(うち長期前受金戻入)	27,027			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	32			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,387,872			
2 経常費用	2,386,680			
(1) 医業費用	2,296,445			
職員給与費	1,492,339	71.8	60.2	66.7
材料費	271,804	13.1	25.3	17.8
(うち薬品費)	151,260	7.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	94,907	4.6	11.6	9.2
減価償却費	120,112	5.8	9.0	10.4
経費	407,881	19.6	22.5	28.7
(うち委託料)	221,598	10.7	12.5	13.3
研究研修費	3,564			
資産減耗費	745			
(2) 医業外費用	90,235			
(うち支払利息)	10,101	0.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	1,192			
損益	105,444			
純損益	104,284			
累積欠損金	2,324,393			
経常収支比率	104.4		105.6	105.7
医業収支比率	90.5		85.1	80.6
修正医業収支比率	87.6		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	8.7		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	95.3		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,082,478
1 固定資産	21,622,940
(1) 有形固定資産	21,208,402
(2) 無形固定資産	2,219
(3) 投資その他の資産	412,319
2 流動資産	10,459,538
(1) 現金及び預金	5,924,576
(2) 未収金及び未収収益	4,428,311
(3) 貸倒引当金()	30,006
(4) 貯蔵品	135,881
3 繰延資産	-
負債合計	21,772,629
1 固定負債	17,407,737
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,791,587
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,076,991
(7) 一時借入金	539,159
2 流動負債	3,509,795
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	549,342
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	656,064
(6) リース債務	366,906
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,829,094
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	855,097
(1) 長期前受金	3,331,946
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,476,849
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	10,309,849
1 資本金	19,188,348
2 剰余金	-8,878,499
(1) 資本剰余金	39,084
(2) 利益剰余金	-8,917,583
負債・資本合計	32,082,478
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	216,686	216,686
資本勘定繰入	36,529	36,529
計	253,215	253,215

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	半田市				
病院名	半田病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,828 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	499	71.8	73.1	82.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	499	71.8	73.1	82.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.4	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	117,884	
決算規模(千円)	46,674,303	
標準財政規模(千円)	26,939,822	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	80.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,374,523			
1 経常収益	14,363,832			
(1) 医業収益	13,185,447			
(うち修正医業収益)	12,944,530			
入院収益	8,765,225			
外来収益	3,703,357			
診療収入計	12,468,582			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	716,865			
(うち他会計負担金)	240,917			
(2) 医業外収益	1,178,385			
(うち国・都道府県補助金)	657,313			
(うち他会計補助・負担金)	238,919			
(うち長期前受金戻入)	211,835			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,691			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,590,980			
2 経常費用	13,587,826			
(1) 医業費用	12,941,328			
職員給与費	6,518,612	49.4	60.2	57.5
材料費	3,410,291	25.9	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,508,839	11.4	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,901,452	14.4	11.6	12.6
減価償却費	951,180	7.2	9.0	8.1
経費	2,025,518	15.4	22.5	19.1
(うち委託料)	1,314,347	10.0	12.5	10.0
研究研修費	22,443			
資産減耗費	13,284			
(2) 医業外費用	646,498			
(うち支払利息)	27,608	0.2	1.2	1.1
(3) 特別損失	3,154			
損益	776,006			
純損益	783,543			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.7		105.6	105.7
医業収支比率	101.9		85.1	88.4
修正医業収支比率	100.0		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	3.3		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	3.6		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	3.3		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	102.2		93.6	95.7

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,491,456
1 固定資産	9,263,325
(1) 有形固定資産	8,666,326
(2) 無形固定資産	535,500
(3) 投資その他の資産	61,499
2 流動資産	8,228,131
(1) 現金及び預金	5,447,121
(2) 未収金及び未収収益	2,798,680
(3) 貸倒引当金()	49,767
(4) 貯蔵品	19,643
3 繰延資産	-
負債合計	6,710,720
1 固定負債	4,209,896
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,556,435
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,406,181
(7) 一ス債務	247,280
2 流動負債	2,048,149
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	357,542
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	369,950
(6) リ一ス債務	105,136
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,214,435
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	452,675
(1) 長期前受金	2,390,468
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,937,793
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	10,780,736
1 資本金	9,584,602
2 剰余金	1,196,134
(1) 資本金剰余金	76,981
(2) 利益剰余金	1,119,153
負債・資本合計	17,491,456
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	411,491	479,836
資本勘定繰入	434,183	434,183
計	845,674	914,019

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	春日井市				
病院名	春日井市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	49,338 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	552	76.0	74.1	88.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	5.7	52.6	6.0
計	558	75.3	73.8	87.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	11.1	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	308,681	
決算規模(千円)	117,530,702	
標準財政規模(千円)	62,698,326	
財政力指数	0.96	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.9
	将来負担比率(%)	16.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,999,696			
1 経常収益	19,999,214			
(1) 医業収益	16,883,647			
(うち修正医業収益)	16,232,633			
入院収益	10,562,626			
外来収益	5,261,781			
診療収入計	15,824,407			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,059,240			
(うち他会計負担金)	651,014			
(2) 医業外収益	3,115,567			
(うち国・都道府県補助金)	2,264,590			
(うち他会計補助・負担金)	492,433			
(うち長期前受金戻入)	125,563			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	482			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,524,637			
2 経常費用	18,524,615			
(1) 医業費用	17,373,975			
職員給与費	9,289,799	55.0	60.2	54.0
材料費	4,057,900	24.0	25.3	29.9
(うち薬品費)	1,688,715	10.0	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,369,185	14.0	11.6	13.4
減価償却費	1,068,996	6.3	9.0	8.1
経費	2,882,376	17.1	22.5	19.6
(うち委託料)	1,797,957	10.6	12.5	12.7
研究研修費	45,437			
資産減耗費	29,467			
(2) 医業外費用	1,150,640			
(うち支払利息)	111,116	0.7	1.2	1.0
(3) 特別損失	22			
損益	1,474,599			
純損益	1,475,059			
累積欠損金	2,021,328			
経常収支比率	108.0		105.6	105.8
医業収支比率	97.2		85.1	89.1
修正医業収支比率	93.4		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	6.8		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	5.7		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	101.8		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	37,137,923
1 固定資産	23,218,509
(1) 有形固定資産	22,521,750
(2) 無形固定資産	696,684
(3) 投資その他の資産	75
2 流動資産	13,919,414
(1) 現金及び預金	10,564,401
(2) 未収金及び未収収益	3,171,294
(3) 貸倒引当金()	50,152
(4) 貯蔵品	233,717
3 繰延資産	-
負債合計	17,544,929
1 固定負債	9,583,300
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,363,758
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,151,824
(7) 一ス債務	67,718
2 流動負債	5,682,251
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	862,131
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	514,713
(6) リ一ス債務	54,275
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,246,364
(9) 前受金及び前受収益	3,752
3 繰延収益	2,279,378
(1) 長期前受金	6,108,528
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,829,150
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	19,592,994
1 資本金	21,427,987
2 剰余金	-1,834,993
(1) 資本金剰余金	186,335
(2) 利益剰余金	-2,021,328
負債・資本合計	37,137,923
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,280,501	1,143,447
資本勘定繰入	1,483,995	209,061
計	2,764,496	1,352,508

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	豊川市				
病院名	豊川市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	44,670 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	454	80.2	77.0	87.0
療養	-	-	-	-
結核	8	-	6.5	23.5
精神	65	60.4	61.6	75.7
感染症	-	-	-	-
計	527	76.6	74.0	84.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.7	11.6

設立団体の状況		
人口(人)	184,661	
決算規模(千円)	73,643,106	
標準財政規模(千円)	42,200,371	
財政力指数	0.84	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-1.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,808,974			
1 経常収益	17,793,507			
(1) 医業収益	14,605,390			
(うち修正医業収益)	13,820,689			
入院収益	9,183,915			
外来収益	4,244,649			
診療収入計	13,428,564			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,176,826			
(うち他会計負担金)	784,701			
(2) 医業外収益	3,188,117			
(うち国・都道府県補助金)	1,834,571			
(うち他会計補助・負担金)	683,031			
(うち長期前受金戻入)	482,886			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,467			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,059,556			
2 経常費用	16,919,404			
(1) 医業費用	16,206,120			
職員給与費	8,496,294	58.2	60.2	54.0
材料費	3,684,425	25.2	25.3	29.9
(うち薬品費)	1,696,019	11.6	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,988,406	13.6	11.6	13.4
減価償却費	1,473,388	10.1	9.0	8.1
経費	2,477,161	17.0	22.5	19.6
(うち委託料)	1,502,503	10.3	12.5	12.7
研究研修費	57,499			
資産減耗費	17,353			
(2) 医業外費用	713,284			
(うち支払利息)	20,768	0.1	1.2	1.0
(3) 特別損失	140,152			
損益	874,103			
純損益	749,418			
累積欠損金	1,353,717			
経常収支比率	105.2		105.6	105.8
医業収支比率	90.1		85.1	89.1
修正医業収支比率	85.3		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.0		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	8.2		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	96.5		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,740,208
1 固定資産	17,721,110
(1) 有形固定資産	14,331,271
(2) 無形固定資産	859,932
(3) 投資その他の資産	2,529,907
2 流動資産	7,019,098
(1) 現金及び預金	4,285,926
(2) 未収金及び未収収益	2,650,755
(3) 貸倒引当金()	24,082
(4) 貯蔵品	106,499
3 繰延資産	-
負債合計	18,834,760
1 固定負債	14,822,702
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,619,198
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,653,343
(7) 一ス債務	550,161
2 流動負債	3,286,891
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,197,076
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	581,388
(6) リ一ス債務	27,321
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,400,093
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	725,167
(1) 長期前受金	4,031,115
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,305,948
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,905,448
1 資本金	6,487,493
2 剰余金	-582,045
(1) 資本金剰余金	771,672
(2) 利益剰余金	-1,353,717
負債・資本合計	24,740,208
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,424,032	1,467,732
資本勘定繰入	477,107	477,107
計	1,901,139	1,944,839

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	津島市				
病院名	津島市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,677 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	352	72.7	65.8	73.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	352	72.7	65.8	73.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	16.7	17.7

設立団体の状況		
人口(人)	60,942	
決算規模(千円)	24,942,098	
標準財政規模(千円)	14,068,150	
財政力指数	0.75	
経常収支比率(%)	86.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.0
	将来負担比率(%)	2.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,655,795			
1 経常収益	9,655,795			
(1) 医業収益	7,546,544			
(うち修正医業収益)	7,264,805			
入院収益	4,879,719			
外来収益	2,147,832			
診療収入計	7,027,551			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	518,993			
(うち他会計負担金)	281,739			
(2) 医業外収益	2,109,251			
(うち国・都道府県補助金)	1,243,276			
(うち他会計補助・負担金)	503,100			
(うち長期前受金戻入)	303,368			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,147,654			
2 経常費用	9,147,654			
(1) 医業費用	8,703,435			
職員給与費	5,147,777	68.2	60.2	60.7
材料費	1,597,721	21.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	689,492	9.1	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	903,320	12.0	11.6	11.7
減価償却費	532,421	7.1	9.0	9.2
経費	1,399,233	18.5	22.5	21.2
(うち委託料)	937,118	12.4	12.5	11.9
研究研修費	12,792			
資産減耗費	13,491			
(2) 医業外費用	444,219			
(うち支払利息)	110,163	1.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	508,141			
純損益	508,141			
累積欠損金	7,672,300			
経常収支比率	105.6		105.6	106.9
医業収支比率	86.7		85.1	85.8
修正医業収支比率	83.5		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	8.1		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	97.0		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,557,453
1 固定資産	6,470,619
(1) 有形固定資産	6,329,778
(2) 無形固定資産	323
(3) 投資その他の資産	140,518
2 流動資産	3,086,834
(1) 現金及び預金	1,607,222
(2) 未収金及び未収収益	1,412,776
(3) 貸倒引当金()	4,935
(4) 貯蔵品	71,771
3 繰延資産	-
負債合計	14,061,171
1 固定負債	9,480,040
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,935,513
(2) その他の企業債	357,100
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	22,749
(5) その他の長期借入金	1,040,000
(6) 引当金	1,964,400
(7) 一ス債務	160,278
2 流動負債	2,180,084
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	878,082
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	17,913
(4) その他の長期借入金	106,667
(5) 引当金	263,437
(6) リ一ス債務	20,461
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	893,024
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,401,047
(1) 長期前受金	9,559,353
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,158,306
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-4,503,718
1 資本金	3,132,144
2 剰余金	-7,635,862
(1) 資本剰余金	35,416
(2) 利益剰余金	-7,671,278
負債・資本合計	9,557,453
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	4,503,718
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,102,671
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	784,501	784,839
資本勘定繰入	522,106	713,051
計	1,306,607	1,497,890

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	101.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	碧南市				
病院名	碧南市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,427 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨	輪	
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	319	61.4	54.3	71.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	319	61.4	54.3	71.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	14.6	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	72,458	
決算規模(千円)	33,179,167	
標準財政規模(千円)	18,442,725	
財政力指数	1.21	
経常収支比率(%)	95.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,061,730			
1 経常収益	8,060,626			
(1) 医業収益	5,700,476			
(うち修正医業収益)	5,560,768			
入院収益	3,524,418			
外来収益	1,869,164			
診療収入計	5,393,582			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	306,894			
(うち他会計負担金)	139,708			
(2) 医業外収益	2,360,150			
(うち国・都道府県補助金)	1,137,158			
(うち他会計補助・負担金)	1,145,730			
(うち長期前受金戻入)	33,412			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,104			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,978,807			
2 経常費用	7,970,513			
(1) 医業費用	7,594,222			
職員給与費	4,086,333	71.7	60.2	60.7
材料費	1,310,464	23.0	25.3	24.9
(うち薬品費)	720,937	12.6	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	567,277	10.0	11.6	11.7
減価償却費	684,434	12.0	9.0	9.2
経費	1,484,978	26.1	22.5	21.2
(うち委託料)	955,469	16.8	12.5	11.9
研究研修費	16,107			
資産減耗費	11,906			
(2) 医業外費用	376,291			
(うち支払利息)	8,484	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	8,294			
損益	90,113			
純損益	82,923			
累積欠損金	10,001,036			
経常収支比率	101.1		105.6	106.9
医業収支比率	75.1		85.1	85.8
修正医業収支比率	73.2		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	22.5		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	15.9		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	85.0		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,217,004
1 固定資産	6,759,437
(1) 有形固定資産	6,680,761
(2) 無形固定資産	39,399
(3) 投資その他の資産	39,277
2 流動資産	2,457,567
(1) 現金及び預金	1,485,201
(2) 未収金及び未収収益	887,309
(3) 貸倒引当金()	13,507
(4) 貯蔵品	98,519
3 繰延資産	-
負債合計	4,314,179
1 固定負債	2,652,240
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	920,440
(2) その他の企業債	582,300
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,149,500
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,297,347
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	468,097
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	234,215
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	551,099
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	364,592
(1) 長期前受金	1,470,532
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,105,940
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,902,825
1 資本金	14,848,861
2 剰余金	-9,946,036
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-9,946,036
負債・資本合計	9,217,004
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	985,438	1,285,438
資本勘定繰入	274,861	774,861
計	1,260,299	2,060,299

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	175.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	西尾市				
病院名	西尾市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,176 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨	災	輪
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	372	61.9	60.2	63.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	372	61.9	60.2	63.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	11.8	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	169,046	
決算規模(千円)	66,626,590	
標準財政規模(千円)	37,733,043	
財政力指数	0.98	
経常収支比率(%)	87.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,423,010			
1 経常収益	9,423,010			
(1) 医業収益	7,192,094			
(うち修正医業収益)	7,025,688			
入院収益	4,290,885			
外来収益	2,623,988			
診療収入計	6,914,873			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	277,221			
(うち他会計負担金)	166,406			
(2) 医業外収益	2,230,916			
(うち国・都道府県補助金)	861,127			
(うち他会計補助・負担金)	1,287,591			
(うち長期前受金戻入)	34,650			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,157,450			
2 経常費用	9,157,450			
(1) 医業費用	8,736,849			
職員給与費	4,790,463	66.6	60.2	60.7
材料費	1,767,844	24.6	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,090,030	15.2	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	673,410	9.4	11.6	11.7
減価償却費	534,367	7.4	9.0	9.2
経費	1,627,846	22.6	22.5	21.2
(うち委託料)	1,207,323	16.8	12.5	11.9
研究研修費	11,139			
資産減耗費	5,190			
(2) 医業外費用	420,601			
(うち支払利息)	9,807	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	265,560			
純損益	265,560			
累積欠損金	8,719,683			
経常収支比率	102.9		105.6	106.9
医業収支比率	82.3		85.1	85.8
修正医業収支比率	80.4		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.4		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	20.2		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	15.4		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	87.0		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,068,053
1 固定資産	7,885,528
(1) 有形固定資産	7,572,402
(2) 無形固定資産	1,494
(3) 投資その他の資産	311,632
2 流動資産	3,182,525
(1) 現金及び預金	1,869,963
(2) 未収金及び未収収益	1,255,933
(3) 貸倒引当金()	3,074
(4) 貯蔵品	49,703
3 繰延資産	-
負債合計	5,203,188
1 固定負債	2,916,260
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,372,971
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	803,335
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	739,954
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,821,636
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	496,206
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	69,999
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	273,761
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	938,787
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	465,292
(1) 長期前受金	1,657,434
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,192,142
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,864,865
1 資本金	10,617,664
2 剰余金	-4,752,799
(1) 資本金剰余金	3,966,884
(2) 利益剰余金	-8,719,683
負債・資本合計	11,068,053
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,213,997	1,453,997
資本勘定繰入	211,013	550,813
計	1,425,010	2,004,810

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	121.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	蒲郡市				
病院名	蒲郡市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,534 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	382	73.1	71.2	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	382	73.1	71.2	81.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	14.3	14.5

設立団体の状況	
人口(人)	79,538
決算規模(千円)	38,165,807
標準財政規模(千円)	18,746,389
財政力指数	0.85
経常収支比率(%)	85.4
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	-0.3
将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,351,229			
1 経常収益	10,351,229			
(1) 医業収益	7,340,720			
(うち修正医業収益)	7,223,820			
入院収益	4,870,023			
外来収益	2,059,479			
診療収入計	6,929,502			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	411,218			
(うち他会計負担金)	116,900			
(2) 医業外収益	3,010,509			
(うち国・都道府県補助金)	2,018,959			
(うち他会計補助・負担金)	888,040			
(うち長期前受金戻入)	34,824			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,129,191			
2 経常費用	9,129,191			
(1) 医業費用	8,594,683			
職員給与費	4,566,868	62.2	60.2	60.7
材料費	1,693,509	23.1	25.3	24.9
(うち薬品費)	908,103	12.4	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	780,332	10.6	11.6	11.7
減価償却費	565,586	7.7	9.0	9.2
経費	1,723,300	23.5	22.5	21.2
(うち委託料)	1,040,734	14.2	12.5	11.9
研究研修費	16,518			
資産減耗費	28,902			
(2) 医業外費用	534,508			
(うち支払利息)	107,090	1.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	1,222,038			
純損益	1,222,038			
累積欠損金	12,446,907			
経常収支比率	113.4		105.6	106.9
医業収支比率	85.4		85.1	85.8
修正医業収支比率	84.0		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	13.7		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	9.7		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	102.4		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,196,808
1 固定資産	9,707,841
(1) 有形固定資産	9,532,945
(2) 無形固定資産	2,954
(3) 投資その他の資産	171,942
2 流動資産	3,488,967
(1) 現金及び預金	2,307,117
(2) 未収金及び未収収益	1,121,961
(3) 貸倒引当金()	9,559
(4) 貯蔵品	69,448
3 繰延資産	-
負債合計	7,681,636
1 固定負債	5,347,085
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,720,378
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,620,034
(7) 一ス債務	6,673
2 流動負債	1,784,170
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	853,501
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	287,313
(6) リ一ス債務	6,583
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	636,773
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	550,381
(1) 長期前受金	1,203,303
(2) 長期前受金収益化累計額()	652,922
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,515,172
1 資本金	17,897,210
2 剰余金	-12,382,038
(1) 資本金剰余金	64,869
(2) 利益剰余金	-12,446,907
負債・資本合計	13,196,808
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,004,940	1,004,940
資本勘定繰入	619,544	597,060
計	1,624,484	1,602,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	169.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 愛知県	
市町村・組合名	常滑市				
病院名	常滑市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,131 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	264	65.4	64.6	77.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	266	64.9	64.1	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.8	15.3

設立団体の状況	
人口(人)	58,710
決算規模(千円)	28,087,796
標準財政規模(千円)	14,574,912
財政力指数	0.96
経常収支比率(%)	81.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.6
将来負担比率(%)	121.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,401,604			
1 経常収益	7,358,423			
(1) 医業収益	5,478,112			
(うち修正医業収益)	5,365,665			
入院収益	3,122,049			
外来収益	1,862,931			
診療収入計	4,984,980			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	493,132			
(うち他会計負担金)	112,447			
(2) 医業外収益	1,880,311			
(うち国・都道府県補助金)	1,324,708			
(うち他会計補助・負担金)	373,417			
(うち長期前受金戻入)	110,358			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	43,181			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,080,600			
2 経常費用	6,866,125			
(1) 医業費用	6,379,869			
職員給与費	3,678,645	67.2	60.2	64.0
材料費	1,018,126	18.6	25.3	19.9
(うち薬品費)	594,312	10.8	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	422,975	7.7	11.6	9.6
減価償却費	457,279	8.3	9.0	9.9
経費	1,216,082	22.2	22.5	28.4
(うち委託料)	729,934	13.3	12.5	13.7
研究研修費	7,345			
資産減耗費	2,392			
(2) 医業外費用	486,256			
(うち支払利息)	67,226	1.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	1,214,475			
経常損益	492,298			
純損益	-678,996			
累積欠損金	11,526,708			
経常収支比率	107.2		105.6	104.2
医業収支比率	85.9		85.1	81.4
修正医業収支比率	84.1		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.6		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	6.6		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	100.1		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,351,760
1 固定資産	10,973,188
(1) 有形固定資産	10,896,546
(2) 無形固定資産	2,800
(3) 投資その他の資産	73,842
2 流動資産	3,378,572
(1) 現金及び預金	2,222,655
(2) 未収金及び未収収益	1,123,407
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	31,725
3 繰延資産	-
負債合計	11,839,020
1 固定負債	8,617,985
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,535,384
(2) その他の企業債	924,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,157,701
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,193,880
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	320,136
(2) その他の企業債	99,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	219,818
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	522,215
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,027,155
(1) 長期前受金	2,449,790
(2) 長期前受金収益化累計額()	422,635
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,512,740
1 資本金	13,945,323
2 剰余金	-11,432,583
(1) 資本金剰余金	94,125
(2) 利益剰余金	-11,526,708
負債・資本合計	14,351,760
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	463,594	485,864
資本勘定繰入	150,602	209,102
計	614,196	694,966

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	210.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	小牧市				
病院名	小牧市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	62,510 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が 災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	520	81.6	78.9	86.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	520	81.6	78.9	86.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	10.7	11.2

設立団体の状況	
人口(人)	148,831
決算規模(千円)	61,779,726
標準財政規模(千円)	33,372,812
財政力指数	1.22
経常収支比率(%)	88.7
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	0.8
将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,038,944			
1 経常収益	24,875,376			
(1) 医業収益	20,791,873			
(うち修正医業収益)	20,629,403			
入院収益	12,989,681			
外来収益	6,886,174			
診療収入計	19,875,855			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	916,018			
(うち他会計負担金)	162,470			
(2) 医業外収益	4,083,503			
(うち国・都道府県補助金)	1,921,757			
(うち他会計補助・負担金)	735,868			
(うち長期前受金戻入)	1,222,262			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	163,568			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	24,760,183			
2 経常費用	24,629,124			
(1) 医業費用	23,390,733			
職員給与費	10,177,411	48.9	60.2	54.0
材料費	6,844,045	32.9	25.3	29.9
(うち薬品費)	3,388,353	16.3	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,455,692	16.6	11.6	13.4
減価償却費	2,734,509	13.2	9.0	8.1
経費	3,537,284	17.0	22.5	19.6
(うち委託料)	2,585,522	12.4	12.5	12.7
研究研修費	34,929			
資産減耗費	62,555			
(2) 医業外費用	1,238,391			
(うち支払利息)	94,510	0.5	1.2	1.0
(3) 特別損失	131,059			
損益				
経常収支比率	101.0		105.6	105.8
医業収支比率	88.9		85.1	89.1
修正医業収支比率	88.2		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	3.6		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	4.3		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	3.6		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	97.4		93.6	97.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	47,020,096
1 固定資産	32,481,751
(1) 有形固定資産	29,388,428
(2) 無形固定資産	1,042,324
(3) 投資その他の資産	2,050,999
2 流動資産	14,538,345
(1) 現金及び預金	9,905,745
(2) 未収金及び未収収益	4,376,644
(3) 貸倒引当金()	39,238
(4) 貯蔵品	295,194
3 繰延資産	-
負債合計	27,670,303
1 固定負債	19,228,577
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,228,964
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,180,773
(7) 一時的借入金	818,840
2 流動負債	3,684,376
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,625,979
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	589,435
(6) リース債務	120,133
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,261,112
(9) 前受金及び前受収益	347
3 繰延収益	4,757,350
(1) 長期前受金	8,955,742
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,198,392
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	19,349,793
1 資本金	15,358,633
2 剰余金	4,051,845
(1) 資本金剰余金	380,358
(2) 利益剰余金	3,671,487
負債・資本合計	47,020,096
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	893,877	898,338
資本勘定繰入	1,043,583	1,077,662
計	1,937,460	1,976,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	稲沢市				
病院名	稲沢市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,142 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	320	48.6	49.8	57.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	48.6	49.8	57.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.2	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	134,751	
決算規模(千円)	49,400,906	
標準財政規模(千円)	30,251,923	
財政力指数	0.88	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,104,664			
1 経常収益	8,104,654			
(1) 医業収益	5,565,030			
(うち修正医業収益)	5,436,163			
入院収益	3,513,940			
外来収益	1,717,035			
診療収入計	5,230,975			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	334,055			
(うち他会計負担金)	128,867			
(2) 医業外収益	2,539,624			
(うち国・都道府県補助金)	1,671,879			
(うち他会計補助・負担金)	387,486			
(うち長期前受金戻入)	310,974			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,132,880			
2 経常費用	7,132,500			
(1) 医業費用	6,747,557			
職員給与費	3,738,461	67.2	60.2	60.7
材料費	1,084,111	19.5	25.3	24.9
(うち薬品費)	371,373	6.7	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	712,314	12.8	11.6	11.7
減価償却費	621,927	11.2	9.0	9.2
経費	1,275,103	22.9	22.5	21.2
(うち委託料)	863,760	15.5	12.5	11.9
研究研修費	18,510			
資産減耗費	9,445			
(2) 医業外費用	384,943			
(うち支払利息)	80,378	1.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	380			
損益	972,154			
純損益	971,784			
累積欠損金	1,403,565			
経常収支比率	113.6		105.6	106.9
医業収支比率	82.5		85.1	85.8
修正医業収支比率	80.6		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.3		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	6.4		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	106.4		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,580,011
1 固定資産	8,532,202
(1) 有形固定資産	8,310,469
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	221,733
2 流動資産	4,047,809
(1) 現金及び預金	2,739,783
(2) 未収金及び未収収益	1,269,788
(3) 貸倒引当金()	4,071
(4) 貯蔵品	42,309
3 繰延資産	-
負債合計	9,619,882
1 固定負債	7,221,924
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,443,027
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	500,000
(6) 引当金	1,278,897
(7) 一 負債	-
2 流動負債	1,111,646
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	289,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	194,535
(6) リ 一 負債	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	597,992
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,286,312
(1) 長期前受金	4,686,137
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,399,825
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,960,129
1 資本金	3,776,868
2 剰余金	-816,739
(1) 資本金剰余金	167,777
(2) 利益剰余金	-984,516
負債・資本合計	12,580,011
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	505,614	516,353
資本勘定繰入	238,100	262,907
計	743,714	779,260

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	新城市				
病院名	新城市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,006 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨へ災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	199	46.9	48.7	52.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	46.9	48.7	52.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	13.7	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	44,355	
決算規模(千円)	25,166,129	
標準財政規模(千円)	15,445,633	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	86.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	51.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,374,652			
1 経常収益	4,374,455			
(1) 医業収益	2,651,733			
(うち修正医業収益)	2,632,771			
入院収益	1,414,467			
外来収益	1,016,660			
診療収入計	2,431,127			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	220,606			
(うち他会計負担金)	18,962			
(2) 医業外収益	1,722,722			
(うち国・都道府県補助金)	946,945			
(うち他会計補助・負担金)	608,644			
(うち長期前受金戻入)	122,874			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	197			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,714,426			
2 経常費用	3,714,426			
(1) 医業費用	3,551,087			
職員給与費	2,179,395	82.2	60.2	66.7
材料費	439,892	16.6	25.3	17.8
(うち薬品費)	210,514	7.9	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	209,376	7.9	11.6	9.2
減価償却費	288,047	10.9	9.0	10.4
経費	634,378	23.9	22.5	28.7
(うち委託料)	373,362	14.1	12.5	13.3
研究研修費	5,847			
資産減耗費	3,528			
(2) 医業外費用	163,339			
(うち支払利息)	30,577	1.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	660,029			
純損益	660,226			
累積欠損金	2,140,366			
経常収支比率	117.8		105.6	105.7
医業収支比率	74.7		85.1	80.6
修正医業収支比率	74.1		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	23.7		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	14.3		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	100.9		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,222,772
1 固定資産	3,434,178
(1) 有形固定資産	3,048,090
(2) 無形固定資産	11,547
(3) 投資その他の資産	374,541
2 流動資産	3,788,594
(1) 現金及び預金	2,816,283
(2) 未収金及び未収収益	930,251
(3) 貸倒引当金()	2,335
(4) 貯蔵品	44,395
3 繰延資産	-
負債合計	2,825,553
1 固定負債	1,442,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	572,334
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	858,896
(7) 一ス債務	11,703
2 流動負債	840,807
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	409,631
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	124,313
(6) リ一ス債務	5,915
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	251,261
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	541,813
(1) 長期前受金	2,323,517
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,781,704
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,397,219
1 資本金	6,408,810
2 剰余金	-2,011,591
(1) 資本剰余金	2,592
(2) 利益剰余金	-2,014,183
負債・資本合計	7,222,772
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	626,606	627,606
資本勘定繰入	280,394	287,544
計	907,000	915,150

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	80.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	知多市		
病院名	知多市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	84,364
決算規模(千円)	30,761,566
標準財政規模(千円)	18,513,023
財政力指数	0.96
経常収支比率(%)	88.5
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	1.4
将来負担比率(%)	18.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,025			
1 経常収益	13,025			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	13,025			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	13,025			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,025			
2 経常費用	13,025			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	60.7
材料費	-	-	25.3	24.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	11.7
減価償却費	-	-	9.0	9.2
経費	-	-	22.5	21.2
(うち委託料)	-	-	12.5	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	13,025			
(うち支払利息)	13,025	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
損益				
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	106.9
医業収支比率	-		85.1	85.8
修正医業収支比率	-		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	-		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,513	13,025
資本勘定繰入	16,716	33,433
計	23,229	46,458

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	高浜市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	46,106	
決算規模(千円)	17,229,402	
標準財政規模(千円)	9,749,694	
財政力指数	1.02	
経常収支比率(%)	93.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,612			
1 経常収益	8,612			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	8,612			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	8,612			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,612			
2 経常費用	8,612			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	-	-	9.0	10.4
経費	-	-	22.5	28.7
(うち委託料)	-	-	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	8,612			
(うち支払利息)	8,612	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	80.6
修正医業収支比率	-		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	-		93.6	90.0

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	5,741	8,612
資本勘定繰入	35,554	53,331
計	41,295	61,943

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	みよし市				
病院名	みよし市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	9,570 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	68	66.3	66.0	81.4
療養	54	87.4	77.5	84.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	122	75.6	71.1	82.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	14.7	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	61,952	
決算規模(千円)	30,778,705	
標準財政規模(千円)	16,216,841	
財政力指数	1.41	
経常収支比率(%)	83.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,152,899			
1 経常収益	3,113,838			
(1) 医業収益	2,234,962			
(うち修正医業収益)	2,125,663			
入院収益	997,997			
外来収益	864,172			
診療収入計	1,862,169			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	372,793			
(うち他会計負担金)	109,299			
(2) 医業外収益	878,876			
(うち国・都道府県補助金)	186,913			
(うち他会計補助・負担金)	544,191			
(うち長期前受金戻入)	134,876			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	39,061			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,858,905			
2 経常費用	2,857,765			
(1) 医業費用	2,695,717			
職員給与費	1,469,047	65.7	60.2	66.7
材料費	437,457	19.6	25.3	17.8
(うち薬品費)	302,761	13.5	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	111,041	5.0	11.6	9.2
減価償却費	203,800	9.1	9.0	10.4
経費	576,926	25.8	22.5	28.7
(うち委託料)	352,904	15.8	12.5	13.3
研究研修費	3,276			
資産減耗費	5,211			
(2) 医業外費用	162,048			
(うち支払利息)	29,892	1.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	1,140			
損益	256,073			
純損益	293,994			
累積欠損金	-			
経常収支比率	109.0		105.6	105.7
医業収支比率	82.9		85.1	80.6
修正医業収支比率	78.9		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	21.0		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	29.2		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	20.7		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	86.1		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,918,632
1 固定資産	3,550,074
(1) 有形固定資産	3,548,153
(2) 無形固定資産	121
(3) 投資その他の資産	1,800
2 流動資産	1,368,558
(1) 現金及び預金	623,791
(2) 未収金及び未収収益	735,056
(3) 貸倒引当金()	5,006
(4) 貯蔵品	14,717
3 繰延資産	-
負債合計	3,211,029
1 固定負債	1,605,060
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,509,907
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	95,153
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	595,374
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	189,647
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	90,661
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	315,066
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,010,595
(1) 長期前受金	4,400,964
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,390,369
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,707,603
1 資本金	956,315
2 剰余金	751,288
(1) 資本金剰余金	381,280
(2) 利益剰余金	370,008
負債・資本合計	4,918,632
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	653,490	653,490
資本勘定繰入	272,660	424,779
計	926,150	1,078,269

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	あま市				
病院名	あま市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,927 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	180	67.6	62.1	48.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	67.6	62.1	48.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	14.0	17.0

設立団体の状況	
人口(人)	86,126
決算規模(千円)	35,153,727
標準財政規模(千円)	19,528,849
財政力指数	0.72
経常収支比率(%)	87.4
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.4
将来負担比率(%)	43.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	946,911			
1 経常収益	786,469			
(1) 医業収益	110,301			
(うち修正医業収益)	30,835			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	110,301			
(うち他会計負担金)	79,466			
(2) 医業外収益	676,168			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	390,426			
(うち長期前受金戻入)	232,807			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	160,442			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	841,856			
2 経常費用	839,313			
(1) 医業費用	730,097			
職員給与費	23,733	21.5	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	277,582	251.7	9.0	10.4
経費	428,141	388.2	22.5	28.7
(うち委託料)	15,275	13.8	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	641			
(2) 医業外費用	109,216			
(うち支払利息)	78,503	71.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	2,543			
損益	-52,844			
純損益	105,055			
累積欠損金	2,351,854			
経常収支比率	93.7		105.6	105.7
医業収支比率	15.1		85.1	80.6
修正医業収支比率	4.2		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	59.7		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	426.0		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	49.6		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	37.7		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,369,134
1 固定資産	7,030,047
(1) 有形固定資産	6,613,133
(2) 無形固定資産	1,831
(3) 投資その他の資産	415,083
2 流動資産	339,087
(1) 現金及び預金	337,982
(2) 未収金及び未収収益	1,939
(3) 貸倒引当金()	834
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	7,782,951
1 固定負債	6,829,279
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,829,279
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	418,030
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	410,697
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,603
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,120
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	535,642
(1) 長期前受金	1,808,903
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,273,261
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-413,817
1 資本金	1,938,037
2 剰余金	-2,351,854
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,351,854
負債・資本合計	7,369,134
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	413,817
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	138,029	469,892
資本勘定繰入	209,912	224,478
計	347,941	694,370

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2132.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	公立陶生病院組合				
病院名	公立陶生病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	66,673 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	30	指定病院の状況	救臨が感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	602	85.2	83.0	91.6
療養	-	-	-	-
結核	25	55.4	48.0	51.9
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	4.2	7.0
計	633	83.2	80.9	89.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.5	11.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	26,734,798			
1 経常収益	26,734,798			
(1) 医業収益	23,598,390			
(うち修正医業収益)	23,178,000			
入院収益	13,308,549			
外来収益	9,337,834			
診療収入計	22,646,383			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	952,007			
(うち他会計負担金)	420,390			
(2) 医業外収益	3,136,408			
(うち国・都道府県補助金)	1,828,650			
(うち他会計補助・負担金)	579,610			
(うち長期前受金戻入)	466,810			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	26,454,110			
2 経常費用	26,454,110			
(1) 医業費用	24,937,079			
職員給与費	11,334,085	48.0	60.2	54.0
材料費	7,198,304	30.5	25.3	29.9
(うち薬品費)	4,619,495	19.6	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,567,312	10.9	11.6	13.4
減価償却費	2,259,029	9.6	9.0	8.1
経費	4,071,009	17.3	22.5	19.6
(うち委託料)	2,699,095	11.4	12.5	12.7
研究研修費	45,503			
資産減耗費	29,149			
(2) 医業外費用	1,517,031			
(うち支払利息)	209,585	0.9	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	280,688			
純損益	280,688			
累積欠損金	921,387			
経常収支比率	101.1		105.6	105.8
医業収支比率	94.6		85.1	89.1
修正医業収支比率	92.9		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	3.7		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	4.2		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	3.7		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	97.3		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	37,566,399
1 固定資産	28,299,379
(1) 有形固定資産	26,801,406
(2) 無形固定資産	3,152
(3) 投資その他の資産	1,494,821
2 流動資産	9,267,020
(1) 現金及び預金	4,707,866
(2) 未収金及び未収収益	4,323,801
(3) 貸倒引当金()	53,100
(4) 貯蔵品	288,453
3 繰延資産	-
負債合計	34,569,746
1 固定負債	26,476,812
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,877,009
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,556,931
(7) 一時的借入金	42,872
2 流動負債	4,823,630
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,156,626
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	638,664
(6) リリース債務	56,476
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,883,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,269,304
(1) 長期前受金	16,581,877
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,312,573
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,996,653
1 資本金	1,003,007
2 剰余金	1,993,646
(1) 資本金剰余金	2,420,256
(2) 利益剰余金	-426,610
負債・資本合計	37,566,399
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,622,229	1,000,000
資本勘定繰入	1,513,515	-
計	3,135,744	1,000,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	西知多医療厚生組合(事業会計分)		
病院名	西知多総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透I訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	44,291 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	32	指定病院の状況	救臨 災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上~500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	468	68.1	70.8	69.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	468	68.1	70.8	69.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	14.2	13.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,176,384			
1 経常収益	14,911,094			
(1) 医業収益	11,588,988			
(うち修正医業収益)	11,239,788			
入院収益	7,155,162			
外来収益	3,321,340			
診療収入計	10,476,502			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,112,486			
(うち他会計負担金)	349,200			
(2) 医業外収益	3,322,106			
(うち国・都道府県補助金)	1,673,519			
(うち他会計補助・負担金)	1,315,900			
(うち長期前受金戻入)	237,614			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	265,290			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,852,513			
2 経常費用	13,757,106			
(1) 医業費用	13,171,810			
職員給与費	7,027,298	60.6	60.2	57.5
材料費	2,539,729	21.9	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,273,737	11.0	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,251,306	10.8	11.6	12.6
減価償却費	1,058,255	9.1	9.0	8.1
経費	2,513,400	21.7	22.5	19.1
(うち委託料)	1,854,383	16.0	12.5	10.0
研究研修費	31,140			
資産減耗費	1,988			
(2) 医業外費用	585,296			
(うち支払利息)	6,918	0.1	1.2	1.1
(3) 特別損失	95,407			
損益	1,153,988			
純損益	1,323,871			
累積欠損金	2,844,957			
経常収支比率	108.4		105.6	105.7
医業収支比率	88.0		85.1	88.4
修正医業収支比率	85.3		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	14.4		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	11.0		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	96.3		93.6	95.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,502,946
1 固定資産	14,301,617
(1) 有形固定資産	13,515,622
(2) 無形固定資産	14,733
(3) 投資その他の資産	771,262
2 流動資産	6,201,329
(1) 現金及び預金	4,005,394
(2) 未収金及び未収収益	2,072,824
(3) 貸倒引当金()	12,537
(4) 貯蔵品	131,421
3 繰延資産	-
負債合計	18,875,220
1 固定負債	14,394,896
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,421,031
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	973,865
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,405,863
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	751,455
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	396,740
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,198,569
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,074,461
(1) 長期前受金	1,922,023
(2) 長期前受金収益化累計額()	847,562
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,627,726
1 資本金	4,394,204
2 剰余金	-2,766,478
(1) 資本金剰余金	78,479
(2) 利益剰余金	-2,844,957
負債・資本合計	20,502,946
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,530,300	1,665,100
資本勘定繰入	334,900	334,900
計	1,865,200	2,000,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。